



【問合せ先】

第八管区海上保安本部

総務部人事課長 山下 只文

TEL0773-76-4100（内線 2130）

令和元年 6 月 12 日
第八管区海上保安本部

海上保安学校・海上保安大学校学生採用試験について

～日本の海を守る！未来の海上保安官募集！～

海上保安庁では、2019 年度海上保安学校・海上保安大学校学生採用試験を実施します。

採用後は、2020（令和 2）年 4 月から海上保安庁の教育機関（海上保安学校・海上保安大学校）に入学し、海上保安官として必要な能力を培います。

試験の詳細・申込みに関するお問い合わせは、第八管区海上保安本部総務部人事課までお願いします。

1 受験資格

海上保安学校

- (1) 2019（平成 31）年 4 月 1 日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して 5 年を経過していない者及び 2020（令和 2）年 3 月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- (2) 高等専門学校の第 3 学年の課程を修了した者であって、2019（平成 31）年 4 月 1 日において当該課程を修了した日の翌日から起算して 5 年を経過していないもの等人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

海上保安大学校

- (1) 2019（平成 31）年 4 月 1 日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して 2 年を経過していない者及び 2020（令和 2）年 3 月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- (2) 高等専門学校の第 3 学年の課程を修了した者であって、2019（平成 31）年 4 月 1 日において当該課程を修了した日の翌日から起算して 2 年を経過していない者等人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

2 試験地

- | | |
|----------|---|
| 第 1 次試験地 | 京都市、舞鶴市及び米子市を含む全国 39 ヶ所 |
| 第 2 次試験地 | 舞鶴市を含む全国 12 ヶ所（航空課程を除く）
東京都（※航空課程のみ） |
| 第 3 次試験地 | 東京都（※航空課程のみ） |

3 試験日程・採用予定数

		海上保安学校	海上保安大学校
受付 期間	インターネット	7月16日(火)～7月25日(木)	8月22日(木)～9月2日(月)
	郵送・持参	7月16日(火)～7月18日(木)	8月22日(木)～8月26日(月)
第1次試験日		9月22日(日)	10月26日(土)～10月27日(日)
第1次試験 合格発表日		10月9日(水)	12月6日(金)
第2次試験日		10月15日(火)～10月24日(木)	12月13日(金)
第2次試験 合格発表日 (航空課程のみ)		11月19日(火)	—
第3次試験日 (航空課程のみ)		11月30日(土)～12月10日(火)	—
最終合格発表日		11月19日(火) (航空課程:2020(令和2)年 1月16日(木))	2020(令和2)年1月16日(木)
入校年月		2020(令和2)年4月	
採用予定数		船舶運航システム課程 約220名 航空課程 約25名 情報システム課程 約60名 管制課程 約20名 海洋科学課程 約15名	約60名
<p>○申込みは、インターネットにより行って下さい。</p> <p>※ 但し、インターネット申込みができない特段の状況にある場合は、各管区海上保安本部等又は人事院各地方事務局・沖縄事務所にお問い合わせ下さい。</p> <p>○国家公務員採用試験インターネット申込専用アドレス http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html</p>			

※ 採用予定数は、5月1日現在の見込みです。変動があった場合には、海上保安学校学生採用試験は7月中旬、海上保安大学校学生採用試験は8月中旬に改めて採用予定数を人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAV I）に掲載予定ですので、確認して下さい。

4 その他

この試験に関する詳細は、海上保安庁のホームページ
(<http://www.kaiho.mlit.go.jp/ope/saiyou/bosyu/>)又は、第八管区海上保安本部総務部人事課（TEL：0773-76-4100（内線2135））までお問い合わせ下さい。

海上保安学校（京都府舞鶴市）



海上保安学校は、海上保安庁各分野における専門の職員を養成する教育機関です。学生は採用試験時に、船舶運航システム課程、航空課程、情報システム課程、管制課程、海洋科学課程の5つの課程のうち、いずれかを選択します。教育機関は1年間（情報システム課程、管制課程は2年間）で、海上保安官として必要な知識などを学ぶ共通科目に加え、各課程・コースごとの専門科目を学びます。

卒業後は巡視船艇の乗組員などとして配属され、能力や適正に応じ特殊任務を行うスペシャリストになる道もあり、また、業務経験と選抜試験により、海上保安大学校での研修を経て幹部へ登用される道も切り開かれています。

海上保安大学校（広島県呉市）



海上保安大学校は、将来の海上保安庁の幹部となる職員を養成するための教育機関です。教育期間は本科4年、専攻科6ヶ月及び国際業務課程3ヶ月の計4年9ヶ月です。カリキュラムは学校教育法に基づく大学設置基準に準じており、卒業時には日本で唯一の「学士（海上保安）」の学位が授与されます。本科卒業後、専攻科では、約3ヶ月の練習船による世界一周の遠洋航海を通じて国際感覚の涵養や船舶運航に関する技能を修得します。さらに、国際業務課程において、語学を中心とした国際対応能力や実践的な海上保安業務に関する知識を修得し、巡視船の初級幹部職員として配属された後、海上勤務と陸上勤務を交互に繰り返しながら、様々なキャリアを積み、本庁、管区海上保安本部、海上保安部署などの幹部職員になります。